

スピーカーの準備



ボタンを押すことを示しています。

3 設定する

5 ~ 6. Speaker Delay

各スピーカーの音が聴取位置に届くタイミングを調整する
聴取位置から各スピーカーの距離の違いが原因で音が不自然に聞こえる場合、センタースピーカーとサブウーファーの出力を、フロントスピーカー出力と同じタイミングで聴こえるように調整してください。

センタースピーカー

<Speaker Delay>	
Select	1. 0.0 msec
Speaker Delay	2. 1.3 msec
	3. 2.6 msec
	4. 3.9 msec
	5. 5.3 msec
	6. Return

- 0.0 msec (初期設定)
- 1.3 msec
- 2.6 msec
- 3.9 msec
- 5.3 msec
- Return (メインメニューに戻る)

お知らせ

設定した内容は、ドルビーデジタルのソフトを再生したときのみ反映されます。

サラウンドスピーカー

<Speaker Delay>	
Select	1. 0.0 msec
Speaker Delay	2. 5.3 msec
	3. 10.6 msec
	4. 15.9 msec
	5. Return

- 0.0 msec
- 5.3 msec (初期設定)
- 10.6 msec
- 15.9 msec
- Return (メインメニューに戻る)

お知らせ

設定した内容は、ドルビーデジタルのソフトを再生したとき、またはPROLOGIC (☞41 ページ) に設定しているときのみ反映されます。

3 設定する

7. Speaker Level

各スピーカーの出力レベルを調整する
テスト信号(「ザー」という音)が黄色表示された各スピーカーから出力されます。同じ音量で聴こえるように調整してください。

選んだ(黄色表示)スピーカーからテスト信号が出力され、本機に設定値が表示されます。設定後は、ENTER ボタンを押してメインメニューに戻ります。

初期設定: 0(dB)

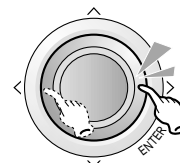
<Speaker Level>	
Select	1. L ch
Speaker	2. C ch
	3. R ch
	4. RS ch
	5. LS ch
	6. SW
	7. Return

- L ch
- C ch
- R ch
- RS ch
- LSch
- SW
- Return (メインメニューに戻る)

お知らせ

“ - ” に設定したスピーカーからは、テスト信号が出力されません。(☞45 ページ) テスト信号の音量を上げて調整したあとは、元の最適な音量に戻してください。

出力レベルを調整するには:
調整範囲
0 ~ -12(dB)



テスト信号の音量を調整するには:

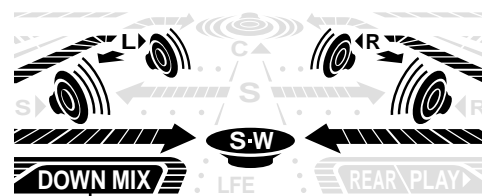


8. Down Mix

スピーカー出力を合成する(ダウンミックス)
ドルビーデジタルのソフト(☐☐DIGITAL が点灯)のとき、各スピーカーチャンネルの信号を合成して、2ch ステレオで出力できます。

<Down Mix>	
Select	1. ON
Down Mix	2. OFF
	3. Return

- ON ; ダウンミックス(2ch ステレオ再生)。フロントスピーカーのみ接続しているときはこの設定を選びます。センター、リア(右)(左)の信号をフロント(右)(左)に合成して出力します。センタースピーカーから音が出なくなります。
- OFF ; ディスクに記録されている信号フォーマットで出力します。例) 5.1 チャンネルサラウンド再生 (初期設定)
- Return ; (メインメニューに戻る)



ダウンミックス ON のとき点灯
(プライベートモード時を除く)

お知らせ

サラウンドスピーカー、センタースピーカーを接続しているときは「OFF」をおすすめします。プライベートモード中(☞50 ページ)は、スピーカーの設定にかかわらず、ダウンミックス ON で再生されます。